

よむ

News from
Inabe City
Council

No.67

ギカイ

いなべ市議会だより／令和2年／9月定例会

- 
- ・平成31年度決算
 - ・施策評価・事務事業評価
 - ・9月定例会のようす
 - ・トピック～防災訓練を行いました～
 - ・市民の声

撮影場所……いなべ公園

平成31年度（令和

平成31年度決算

定例会

一般質問

トピック

市民の声

クイズの解答

歳入

231億9,342万円

市税
94億9,810万円
(41.0%)

市民税（個人・法人）、
固定資産税、軽自動車
税、市たばこ税など皆
さんが納めたお金

国庫支出金
18億4,956万円
(8.0%)

国からの補助金

地方交付税
18億4,720万円
(8.0%)

自治体の財政力の格差
を解消するために国か
ら付されたお金

繰越金
17億4,364万円
(7.5%)

前年度で使わなかつた
分を繰り越したお金

市債
16億5,379万円
(7.1%)

市の借金

各種交付金
11億6,879万円 (5.0%)

地方消費税など県税の
一部を自治体に交付さ
れたお金

県支出金
11億5,179万円 (5.0%)

県からの補助金

その他
42億8,055万円
(17.6%)

使用料、手数料、財産
収入、寄付金など

歳入決算額は232億円で前年度に比べ
71億円（23.4%）減

市税は前年度に比べ9,000万円（1.0%）減

法人税が4億8,000万円（41.2%）減となりまし
た。

固定資産税は2億6,000万円（4.8%）増とな
り、企業進出の増加に伴い家屋分が1億3,000万円
（8.0%）増、市内大手企業が設備投資を行い償却資
産分が1億2,000万円（4.5%）増となりました。

歳出決算額は212億円で前年度に比べ73億
円（25.7%）減

新庁舎移転事業が2億9,000万円増、新規シス
テム構築事業が1億2,000万円増となりましたが、
庁舎建設事業の完了により76億2,000万円減とな
りました。

監査委員による

一般会計・特別会計の決算審査意見書（抜粋）

当初予算の総額は236億円であり、地方交付税
は合併特例期間が終了し、市債は新庁舎建設事業が
終了したため、歳入は前年度に比べ大きく減少して
いる。

当年度は、旧農業集落排水事業特別会計と旧下水
道事業特別会計が特別会計でなくなり、一般会計か
らの3特別会計への繰入金の合計が前年度に比べ減
となった。各特別会計の事業ともそれぞれの制度趣
旨に沿った適切な運営がなされており、今後も事業
収入の確保と効率的な事業運営を行い、繰入金の抑
制に努められたい。

特別会計会計の決算状況

	歳入決算額	歳出決算額	一般会計からの繰入金	一般会計への繰出金
国民健康保険	46億317万円	45億2,923万円	2億7,122万円	
後期高齢者医療	9億9,520万円	9億9,045万円	5億5,574万円	2,215万円
介護保険	42億5,864万円	39億4,929万円	6億3,367万円	9,788万円
合 計	98億5,700万円	94億6,896万円	143億6,062万円	1億2,003万円

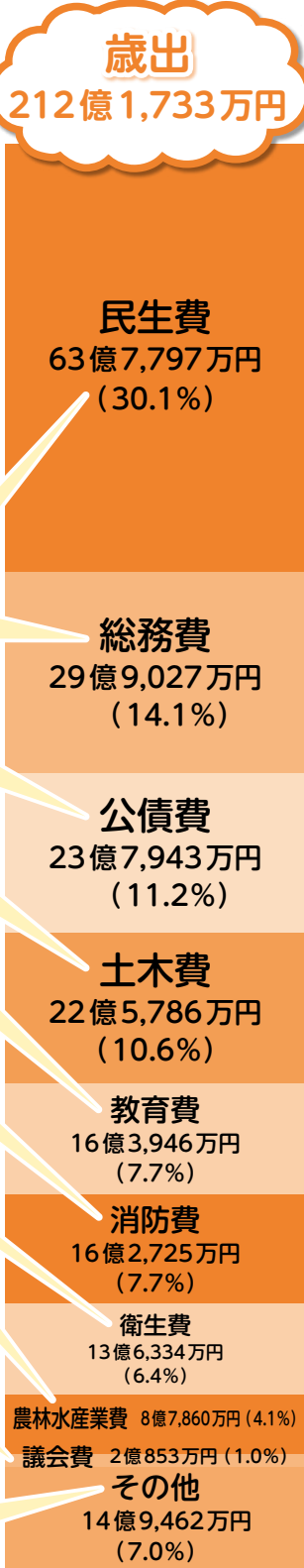
元年度) 決算を認定

平成31年度(令和元年度)
一般会計、特別会計、企業会計の6会計決算認定について本会議で概要説明があり、予算決算常任委員会へ付託され、分科会で細部にわたり審査しました。
審査の結果、6会計は認定及び可決しました。

市民1人あたりの費用 46万5,272円/人
※令和2年3月31日現在住民基本台帳人口45,602人

＼このように使われました／

- 民生費 13万9,862円/人**
高齢者・障がい者・児童への支援に使われたお金
- 総務費 6万5,573円/人**
庁舎管理・システム管理・窓口サービス・徴税・選挙などに使われたお金
- 公債費 5万2,178円/人**
市の借入金を返済するために使われたお金
- 土木費 4万9,512円/人**
道路や交通安全対策などに使われたお金
- 教育費 3万5,951円/人**
小中学校の運営・生涯学習・スポーツ振興などに使われたお金
- 消防費 3万5,684円/人**
消防団活動・防災対策などに使われたお金
- 衛生費 2万9,896円/人**
保健事業・ごみ収集・斎場の維持管理などに使われたお金
- 農林水産業費 1万9,267円/人**
農業、森林の振興・有害鳥獣対策などに使われたお金
- 議会費 4,573円/人**
議員報酬・議会活動、議会運営などに使われたお金
- その他 3万2,775円/人**
商工・災害復旧費・諸支出金に使われたお金



企業会計の決算状況

区 分		収 入	支 出	一般会計からの補助金及び出資金
水 道 事 業	収益的収支	10億4,062万円	9億8,705万円	2,109万円
	資本的収支	2億7,244万円	6億5,622万円	1億6,460万円
下水道事業	収益的収支	18億7,316万円	16億2,298万円	9億7,050万円
	資本的収支	10億2,050万円	11億2,745万円	8億1,661万円

平成31年度（令和元）

●プレミアム商品券事業

プレミアム付商品券の販売 1,186 万円

国の事業で1人あたり25,000円分の商品券を20,000円で販売

消費に与える影響を緩和、地域における消費を喚起のため

対象者数 …………… 4,438 人

（低所得者・子育て世帯）

交付数 …………… 2,592 人

●グリーンクリエイティブいなべ推進事業 2,129 万円

にぎわいの森チラシ、冊子づくり

にぎわいの森及び市内周遊を促進するための広報業務

にぎわいの森オープンに伴う駐車場整理業務

●新庁舎移転業務 2 億 9,051 万円

新庁舎へ移転するため、必要な消耗品と備品の購入及び引越し業者への委託など

●ごみ収集事業 1 億 8,894 万円

発注したごみ袋の数

可燃ごみ袋 …………… 大 1,360 万枚

小 140 万枚

プラスチックごみ袋 …………… 225 万枚

●あじさいクリーンセンター維持管理事業 1 億 3,032 万円

可燃ごみ搬入量 …………… 8,939 トン

不燃ごみ搬入量 …………… 142 トン

焼却灰搬出量 …………… 886.2 トン

●道路橋梁維持補修事業 1 億 6,759 億円

各自治会から要望された市管理の道路・橋梁等の維持管理及び補修



私たちの
このよう



●三岐鉄道支援事業 9,070 万円

北勢線においては依然、赤字経営が続いている

三岐線においては施設、設備の老朽化対策として沿線市町で補助

●福祉バス購入事業 786 万円

藤原ルート、北勢ルートに配置するバスを2台購入



●防犯灯事業 1,096 万円

防犯灯新設 北勢町……14 基

員弁町……28 基

大安町……24 基

藤原町……13 基

●農作物有害鳥獣対策事業 2,475 万円

有害鳥獣駆除 サル …………… 103 頭

シカ …………… 454 頭

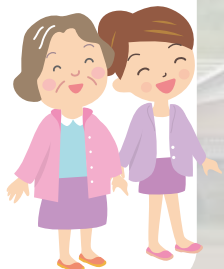
イノシシ …………… 253 頭

わな捕獲 …………… 773 頭 (95.43%)

銃駆除 …………… 37 頭 (4.57%)

●学校 ICT 活用事業 6,715 万円

小学校に電子黒板及びタブレットパソコンを配備し、ICT 機器を活用



年度)での主な事業

●子ども医療費扶助事業 1億2,854万円

対象者数（15歳の年度末（中学生）まで）は5,266人、助成件数65,175件
平成31年度より、未就学児対象に現物支給を開始

●一人親家庭等医療費扶助事業 1,591万円

一人親家庭等医療費対象者数 585人、助成件数 6,302件

●児童手当事業 7億3,545万円

支給対象児童 15歳に到達する日以降最初の
3月31日までの児童
支給のべ児童数 66,974人



●障がい者医療費扶助事業 1億7,031万円

対象者数 1,516人、助成件数 34,906件

●生活保護事業 2億9,286万円

生活困窮者に対し、最低限の生活を保障する制度
生活保護被保護世帯状況
(平成31年度末時点)
世帯数 116世帯、人数 143人

●健康推進事業 5,430万円

総合健診（人間ドック）、各がん検診、
肝炎検査、歯周病検診など
受診者のべ数 19,912人

●特定健康診査事業 4,247万円

健診受けて湯かった事業として受診者に
「お得ーポン（おとクーポン）」を交付
対象者数 3,444人
受診率 52.3%

●国民健康保険給付費 31億5,678万円

加入者数 8,342人 給付件数 145,442件

●後期高齢者医療制度運営事業 9億3,818万円

加入者数 6,196人 医療費 4億1,300万円



●介護サービス給付事業 31億538万円

要介護認定者（要介護1から5）
に対する介護サービス給付
43,029件

●介護予防サービス給付事業 4,252万円

要支援者（要支援1、要支援2）
に対する介護予防サービス給付
3,257件



暮らしに
に使われ
ました



●水道事業会計業務実績

区分	平成31年度	平成30年度	増減	伸率(%)
行政区域内人口(人)	45,602	45,527	75	0.2
給水人口(人)	45,581	45,506	75	0.2
給水件数(件)	16,881	16,776	105	0.6
家庭用(件)	16,223	16,118	105	0.7
官公署用(件)	140	143	△3	△2.1
営業用(件)	518	515	3	0.6
年間総配水量(m³)	6,382,567	6,128,087	254,480	4.2
1日平均配水量(m³)	17,439	16,789	650	3.9
年間総有収水量(m³)	5,301,815	5,319,779	△17,964	△0.3
1日最大配水量(m³)	20,983	20,656	327	1.6
有収率(%)	83.1	86.8	△3.7	

施策評価・事務事業評価

議会基本条例では、「市長等が行う事務の執行の監視と評価を行う」と規定しています。これに基づき、平成31年度（令和元年度）決算審査において、市が実施した40施策581事業の中から、「暮らしを支える上水道の充実」「地域の助け合いによる福祉の充実」の2施策を選定し、評価・検証を行いました。評価結果を議会の意見として決議し、次年度以降の予算編成に向けて提言しました。

総務経済常任委員会分科会

〈施策名〉暮らしを支える上水道の充実

〈評価〉良好である

〈事務事業名（9事業）〉

- 原水及び浄水施設維持管理事業
- 配水及び給水施設維持管理事業
- 水道防災対策事業
- 水道事業経営安定化事業
- 配水管布設事業（移設工事等）
- 水道施設耐震化事業
- 施設更新事業
- 配水管布設事業（新設工事）
- 資産管理事務

〈施策に係る提言〉

◆総括

「暮らしを支える上水道の充実」は、市民の命と生活を守るために欠かすことができない施策である。高い公共性を維持しながら、施設や体制を整備し、重要なサービスを提供し続けるといった大きな役割を担っている。

今後、水道事業を安定的に継続していくためには、いなべ市新水道ビジョンにも示されているように、水道施設の更新、維持管理等に多額の資金が必要となる。また、供給単価と給水原価のバランスを整える必要がある。

水道事業の現状と課題について、市と市民が認識を共有できるよう啓発にも努めるべきと考える。

今後も、安全で安心な水の持続的な供給のため、現状に満足することなく、水道事業に取り組まれない。



麻生田水源を現地視察

都市教育民生常任委員会分科会

〈施策名〉地域の助け合いによる福祉の充実

〈評価〉良好である

〈事務事業名（8事業）〉

- 市民感謝祭事業
- 社会福祉団体事業
- 戦傷病者・戦没者遺族等援護・追悼事業
- 民生児童委員事業
- 保護司会事業
- 福祉職員人材育成支援事業
- 福祉資金償還事業
- 地域自殺対策事業

〈施策に係る提言〉

◆総括

本施策は、地域福祉を充実させていくために、市民による福祉活動が、自主的、自発的に行えるよう、社会福祉協議会等の活動を支援するものである。

個々の福祉サービスへのニーズが多様化する中で、市としてでき得限りの事業を展開していることは理解できた。

しかし、市民が自主的に、地域での困り事を解決し、また、生活をより良くする活動を行う中では、プライバシーへの配慮や新型コロナウイルス感染症予防対策などに不安を感じていることもある。

今後、さらに地域の福祉を充実させるため、市民による助け合いが促進するよう、市としての使命を果たされたい。



民生児童委員事業についてヒアリング

9月定例会議案 議決結果一覧表

議案番号	議案名	結果
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
同意第4号	いなべ市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第35号	いなべ市犯罪被害者等支援条例の制定について	可決
議案第36号	いなべ市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について	可決
議案第37号	いなべ市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第38号	いなべ市指定管理施設管理基金条例の制定について	可決
議案第39号	いなべ市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第40号	財産の無償譲渡について（株式会社ロイヤルへの譲渡）	可決
議案第41号	いなべ市道路線の認定について	可決
議案第42号	いなべ市道路線の廃止について	可決
議案第43号	令和2年度いなべ市一般会計補正予算（第4号）	可決
議案第44号	令和2年度いなべ市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第45号	令和2年度いなべ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第46号	令和2年度いなべ市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第47号	令和2年度いなべ市水道事業会計補正予算（第1号）	可決
認定第1号	平成31年度（令和元年度）いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成31年度（令和元年度）いなべ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	平成31年度（令和元年度）いなべ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第4号	平成31年度（令和元年度）いなべ市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第5号	平成31年度（令和元年度）いなべ市水道事業会計決算認定及び未処分利益剰余金の処分について	認定・可決
認定第6号	平成31年度（令和元年度）いなべ市下水道事業会計決算認定について	認定
請願第1号	旧員弁町の都市計画区域の見直しを求める請願	継続審査
請願第2号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願	採択
請願第3号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願	採択
請願第4号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願	採択
請願第5号	防災対策の充実を求める請願	採択
発議第2号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	可決
発議第3号	国土強靱化の継続・拡充を求める意見書の提出について	可決
発議第4号	平成31年度（令和元年度）決算審査における施策評価及び事務事業評価に関する決議	可決
発議第5号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出について	可決
発議第6号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出について	可決
発議第7号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出について	可決
発議第8号	防災対策の充実を求める意見書の提出について	可決

国に意見書を提出

- 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書
- 防災・減災、国土強靱化対策の継続及び拡充を求める意見書
- 義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書
- 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書
- 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書
- 防災対策の充実を求める意見書

9月定例会

(8月28日～9月18日)

条例の制定・改正や補正予算などを含む29議案と請願5件を審議

議案第35号 いなべ市犯罪被害者等支援条例の制定

全会一致で可決

犯罪被害者等の支援等に関し地域の状況に応じた施策を策定および実施。

- 質疑** **Q** 民間支援団体に対し「情報の提供、助言その他の必要な施策を市は実施する」とあるが、民間支援団体に委託とか補助金など考えているのか。
- A** 委託等は今のところ考えていない。いろいろな支援策が、県や関係機関等にあるので被害者や関係者が一番求めていることに対して支援なり情報提供をしていきたい。
- Q** 精神的なケアの施策とはどのような事を想定しているのか。
- A** 心理相談や法律相談を案内するよう考えている。
- Q** 犯罪被害者等の個人情報には特別に管理されるのか。
- A** どういった個人情報でも適正に管理する。

議案第38号 いなべ市指定管理施設管理基金条例の制定

賛成多数で可決

指定管理者に管理を行わせる施設の修繕、改良等に要する財源に充てることを目的とした基金を設置。

- 質疑** **Q** 阿下喜温泉の指定管理料の返還金から基金を設置するということだがどういうことか。
- A** ^{*}(一社)ほくせいふれあい財団に青川峡キャンプパークと阿下喜温泉の管理を指定している。青川峡キャンプパークは収益が十分あり、指定管理料は0円。決算は別々に行っているが、合算した形で青川峡キャンプパークの収益を阿下喜温泉に充当しているため、阿下喜温泉の指定管理料は精算して返還される。
- Q** この条例は(一社)ほくせいふれあい財団のための条例か。
- A** 指定管理施設すべてが対象。返還金が発生していない施設でこの基金を使うかどうかは審査する。緊急性を認める場合は使うことがあるが、基本は返還金を積み立てるので、順位は優先される。
- Q** わざわざ条例を作って返還金を積み立てる意義は。
- A** 何らかの事情で指定管理者が収益を得られなくなったときを懸念して、条例を制定する。

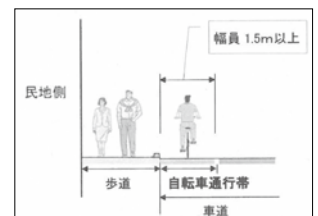
※一般社団法人の略

議案第39号 いなべ市道路の構造の技術的基準等を定める条例の改正

全会一致で可決

自転車を安全かつ円滑に通行させるために自転車通行帯の設置要件が規定されたことに伴い条例を改正。

- 質疑** **Q** 自転車通行帯を設置する市道のあるか。
- A** この条例は新たに整備する道路が対象であり、これから計画する道路に対して使われる。既存の道路は、道路交通法に基づく普通自転車専用通行帯というがあるので、公安委員会と協議をしながら設置していく。



議案第40号 財産の無償譲渡(株式会社ロイヤルへの譲渡)

全会一致で可決

旧白瀬小学校の有効活用を図るため「株式会社ロイヤル」に建物を無償で譲渡する。

- 質疑** **Q** 固定資産税の対象になるか。
- A** 譲渡に至った場合は建物の固定資産税がかかる。

Q 進入路が3カ所あり道が狭い。大型トラックが進入すると思うが、どのように考えているか。

A 進入路は主に西側1カ所を使う。トラックは小型を使い、1日に数台進入する。

Q 契約内容は。

A 用途制限として、居住に使ってはいけない。騒音、振動、ばい煙などを発生させてはいけない。市が不適当と認めた用途に供してはいけない。

撤退時の措置として、譲渡財産を解体撤去し更地にするものとする。

Q 転売などの対応は。

A 契約条件に、譲渡財産を第三者に譲渡または転売してはならないとしている。

議案第41号 いなべ市道路線の認定

全会一致で可決

宇賀溪キャンプ場環境整備により造成した施設への進入路として市道認定。

質疑 **Q** 起点から終点までの幅員は現状のままか。

A 現状のまま。

※起点、終点ともに大安町石樽南地内

議案第42号 いなべ市道路線の廃止

全会一致で可決

大安町鍋坂地内において三重県知事の承認を受けた地域経済牽引事業計画により工場用地を拡張するため、当該工場用地として市道路線を一体利用することに伴い当該市道路線を廃止。

質疑 **Q** 使われていた方が、困ることはないか。

A ここはほ場整備された農地であり、農業をされている方が使っていた。農地を含めこの全域を工場用地にするので使われる方はいない。

Q この路線は売却するのか。

A 開発協議の中で、道路用地、農業用水路など売買または付替えとなる。



議案の審議結果表 賛成と反対が分かれた議案

下記以外の26議案は
全会一致で可決

水谷治喜議長は採決に加わらない。○は賛成 ×は反対

(付託委員会／ 総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

議案名	会派			いなべ未来					政和会				創風会			日本共産党 いなべ市議団		無党派	無党派		
				付託委員会	審議結果	原田敬司	小川幹則	鈴木順子	岡英昭	位田まさ子	林正男	西井真理子	新山英洋	川瀬利夫	水谷治喜	篠原史紀	片山秀樹	伊藤智子	清水隆弘	岡恒和	衣笠民子
議案第 38 号 いなべ市指定管理施設管理基金条例の制定について		総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
議案第 43 号 令和 2 年度いなべ市一般会計補正予算（第 4 号）		予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
認定第 1 号 平成 31 年度（令和元年度）いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について		予	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○

野遊び推進事業 3,250万円

「グリーンクリエイティブいなべ」をさらに推進するために株式会社スノーピークが事業展開している自然、景観、歴史、文化（野）を活用して豊かな時間を過ごす仕掛け（遊び）である「野遊び」を活用した新たな地方創生事業を行う。

質疑 **Q** 数ではなく、質に重点をおいたアウトドアとはどういうことか。

A 山辺を改良して、いなべの風土を満喫して豪華な気分を味わっていただける施設をつくる。施設では地元の食材を高級感のあるものに磨き上げて提供する。

Q 何年くらいの計画で、どのようなものができるのか。

A 事業としては3年の計画。施設は場所の選定から、どのようなものが必要か検討していく。

SDGs未来都市推進事業 4,000万円

東海3県で初めてSDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に採択された。市内でSDGsに取り組む団体等の認定などSDGsを推進するための調査、計画策定を行う。

質疑 **Q** 具体的にどのような事業を行うのか。

A 市内の飲食店にご協力をいただき、移動式のマルシェを活用して、にぎわいの森、山辺や農業公園などで販売とニーズ調査。消費者側、生産者側からの意見を聞いてテストマーケティングとして業務委託をしたい。また、森林を利用して幼児から高齢者まで遊び感覚で簡単な器具を使ってトレーニングができるような調査を行いたい。

コミュニティ施設整備事業（いなべ市自治会補助金） 1,251万円

自治会要望の集会所施設改修（東一色、梅戸、上相場）、集会所駐車場舗装（麓村、岡丁田）、戦没者慰霊碑整備等（南金井）に対して事業費の1／2を補助する。

農村地域防災減災事業

（基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業） 3,438万円

笠田大溜の転落防止柵が腐食、破損しているため、鋼製の転落防止柵を設置する。

観光施設整備事業

（農業公園新型コロナウイルス感染症対策） 903万円

農業公園パークゴルフ場クラブハウスの新型コロナウイルス感染症対策として屋外に休憩スペースを増設する。

（宇賀溪キャンプ場整備補助金） 6,000万円

宇賀溪キャンプ場への進入路とキャンプ場内の周遊路を整備する。

消防水利整備事業（防火水槽・消火栓整備事業） 3,745万円

防火水槽の設置（坂本・石樽北山・楚里）と消火栓を新設する。

情報セキュリティ対策事業（有害サイトアクセス管理事業） 3,960万円

小中学校で配布するタブレットから有害サイトへのアクセス制限を行う。

新規システム構築事業（公立学校情報機器整備事業） 1億945万円

市内小学校の1年生から4年生にタブレットPCを1人1台（1,250台）配備する。

社会教育施設整備事業（員弁図書館移設事業） 3,500万円

員弁東小学校に併設している図書館を員弁庁舎へ移設する。

質疑

Q 以前、員弁コミュニティプラザから員弁東小学校へ移設した時はどれくらい費用がかかったか。

A 平成26年10月に員弁東小学校建設の際に移設したことで、工事費はかかってない。移設費用としては電話回線工事等で30万円程度かかった。

Q 移設することで学校側に弊害はあるか。

A 書籍量が減るため、巡回図書で本を借りられるようにし、子ども達に寂しい思いをさせないようにする。

討VS論

本会議において「賛成」「反対」の意見があったもの。

平成31年度（令和元年度）いなべ市一般会計歳入歳出決算認定について



衣笠民子

反対討論

「展望に立った市政運営を」

予算審議で以下の4つの問題点を指摘した。①展望に立っていない②共有されていない③検討・決定過程が不明④補助金があるから事業をしている。例えば、施政方針にあった郷土資料館大安庁舎移転が予算化されず、事業自体なくなった。障がい者グループホームを大安老人福祉センターを改修し造る事業は、債務負担行為約4億円が計上され、12月に9億円に変更。しかし、事業はなくなった。説明責任を果たし、くらし・いのち応援を大切にしたい計画的な市政運営を求める。



位田まさ子

賛成討論

「多くの事業で、大変大きな成果を出した」

交付金を最大限活用し、新庁舎とにぎわいの森を建設し市のPRに大きく貢献した。全国初の「楽器ふるさと納税」でも反響を呼んだ。また、保育・幼児の無償化など子育て世代も支援。消防団活動拠点整備事業、防災設備整備事業など市民の命と生活を守る整備の充実。学校でのICT活用事業、空調改修費等の中学校施設整備、スポーツ施設修繕事業など教育の向上にも努力した。これだけの事業を健全に運営・維持するのは、行政の努力のたまものだ。



西井真理子

反対討論

「責任ある事業計画を」

政和会は、平成31年度3月定例会で、一般会計当初予算「にぎわいの森コンサルタント事業」に対して修正案を提出し、反対した。予算は可決され事業は実行されているが、不祥事による一部店舗の休業、定休日が増えているという状況。9月定例会では大安老人福祉センター等改修事業に修正案を提出し、反対した。結果、温水プール建設計画が示され、その計画すら白紙。以上2点の予算審査で反対をした経緯から平成31年度決算認定に反対する。

市民の声を届ける

一般質問は市政全般に対して質問を行います。記載している内容は各議員の責任において要約したものです。



鈴木 順子 12

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
2. 公共施設の利活用について
3. 各支所における窓口業務について

岡 英昭 13

1. 副市長の職務について
2. 市民温水プールについて
3. 市役所管理職（リーダー）育成について

原田 敬司 13

1. いなべ市の財政力について
2. 移住・定住促進に向けての空き家バンク制度など対策について

位田まさ子 14

1. 思いやりのあるまちづくり
2. 夏休み明けの小中学校について

篠原 史紀 14

1. 国と連携した地方創生政策について
2. 市民が安心して暮らせる地域共生社会を実現するために

片山 秀樹 15

1. これからの太陽光発電事業の課題について

西井真理子 15

1. 市の移住促進への思いは
2. コロナ禍での児童生徒等へのケアについて

岡 恒和 16

1. 安心安全な住民生活をつくる施策と課題を問う
2. 太陽光発電用地として、業者が土地購入を進めている問題について
3. 特別定額給付金事業について

衣笠 民子 16

1. 新型コロナウイルス感染症
2. 温水プールについて
3. いなべ市プレミアムポイント

コロナ禍の中で市としての対策を

答／最重要課題として医療現場を支援



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

鈴木 順子

Q 新型コロナウイルス感染症により、地域の医療体制は

A 感染拡大による医療崩壊防止が最重要課題と考えている。いなべ医師会とは連絡をとり、桑名保健所を中心に医療体制の整備、軽症者の受け入れ施設等調整を行う。

Q 子どもの予防接種と3歳児健診の状況は。

A 健診は安全対策を講じて実施。期限の延長も可能。予防接種は医療機関で受け、特別な事情で期限が延長した場合は公費負担が認められる。

Q 妊産婦総合対策事業は速やかに実施されているのか。

A 分娩前ウイルス検査は県が主体でかかりつけの医療機関で実施。対象者全員にリーフレットを郵送。

公共施設の利活用について

Q 旧員弁庁舎・藤原庁舎・大安庁舎の今後の計画は。

A 員弁庁舎は三重北農協と図書館、藤原庁舎は国土交通省北勢国道事務所が活用し、大安庁舎は健康施設として活用する構想がある。

Q 員弁健康センター・北勢福祉センター・大安老人福祉センターの今後の計画は。

A 5年以内に処分を決める。員弁・北勢のセンターは解体の方向で検討。大安老人福祉センターは解体後温水プール建設の計画。

各支所における窓口業務について

Q 市民に負担がかかっている現状を把握しているか。

A 5月6月で180件の苦情の声を聞いている。対策として、郵送できるものを拡大し、会わなければならない案件で来られない場合は訪問するなど工夫する。



現在の員弁支所窓口

市民に親しまれる温水プールに

答／市民の健康増進と教育的な施設を



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

おか ひで あき
岡 英 昭

Q 大安IC付近に建設予定の市民温水プールの経過は。

A 大安老人福祉センターを解体し、跡地に建設。

Q 具体的な計画と併設する施設は。

A 25mを5コース。低学年用プールも設置。大安庁舎1階をフィットネス室として活用。令和5年が市政20周年の記念の年であり、供用を開始したい。

Q 児童生徒の活用は。

A スクールバスで移動する。インストラクターを活用し、質の向上を図って教員の負担を軽減する。

副市長の職務について

Q これまで副市長は国からの赴任であった。初の庁内出身となつての所感は。

A 庁内出身という強みを生かして部局間のパイプ役として横断的な調整を行う。

Q 令和6年度開通予定の仮称北勢ICの名称を「いなべIC」として全国にアピールしては。

A 「北勢」は県北部の広い地域を指すことは認識しているので、NEXCO中日本に要望する。

市役所管理職（リーダー）育成について。

Q 女性部長不在であるが管理職育成計画は。

A 現在、女性の次長、課長の管理職は9人。

Q 適切な職員配置計画とは。

A 複数の部署を経験させ、個人の適性を考慮して専門的に人材育成を行う。



温水プールが建設される予定の大安老人福祉センター

移住定住促進に向けて取り組みは

答／空き家バンク含む諸施策執行中



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

はら た けい じ
原 田 敬 司

Q 移住希望先として、いなべ市が魅力的と感じる点はどこにあると分析しているか。

A 自然環境の良さ、敷地及び建物の広さ、上下水道などライフラインの完備などに「住みやすい」と感じる方が多い。

Q シルバー人材センターと連携して、空き家の登録や管理業務を促進してはどうか。

A 地域を熟知しているシルバー人材センターや自治会長・福祉委員会などの連携し自分事として考えていただけよう検討を深めたい。

Q 空き家バンク制度以外で移住・定住促進に有効と考える施策は。

A 特定の部署のみが移住促進を目的に事業を行っているわけではなく、分野の垣根を超えた横断的で一体的な事業を効果的に推進するため、それぞれの部署が経済活動の増加やブランド力向上に取り組んでいる。

いなべ市の財政力を問う

Q 実質公債費比率や将来負担比率はどれくらいか。

A いなべ市の実質公債比率は、財政健全化指標を大幅に下回り、健全な状態にある。また、将来負担比率は、依然として財政健全化指標を大幅に下回り、健全な状態にある。

Q 今後、一般会計の予算規模は何億円ぐらいが適切か。

A 現行の総合計画の最終年度である令和7年度頃までには190億円から180億円を目途にしていきたい。

Q 行政として力を入れるところはどこだと考えるか。

A 引き続き企業誘致を進め安定した税収基盤の確保に努める。また、地方創生関連交付金を活用した独自性と独自性のある事業などを考えている。



移住促進パンフレット「いなべに住む」

コロナ感染症の二次被害対策を

答／誹謗中傷や風評被害防止の啓発をした



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

位 田 ま さ 子

Q 感染者、医療従事者を保護する対策は。

A 差別や嫌がらせは決して許されない。誹謗中傷防止をあらゆる世代に発信する。いなべFMやホームページ、SNSで積極的に啓発する。

Q コロナ過での見守り状況と配食はどうなったか。

A 75歳以上単身高齢者に、民生委員が電話や訪問で安否確認する友愛活動の際、9月にはクッキーとお助け箱を配布してもらう。クッキーは賞味期限が長く、生産者の「パン工房

あん」との両方を支援できる。感染状況しだいでふれあい弁当が配布できないときは、今後パンも考える。

Q 外出自粛で引きこもりや運動機能低下の人がもともとどおりになれる対策は。

A 国、県の福祉のガイドラインを参考に対策をまとめ発信する。

夏休み明けの小中学校の様子は

Q 子供たちの心身の状態に変化は。

A 当初、感染への不安で一部不登校もあったが、現在は落ち着いてる。

Q カリキュラムは予定どおり進んでいるか。

A 学習においては、今年度末までに完了できる。修学旅行、運動会においても短縮してできる。

Q オンライン、タブレットでの授業に効果は。

A 生徒は、学習に楽しく参加でき、学ぶ内容に興味が持てる。教師は、教育の手段が増え印刷物が減り、教育の効果が出ていると思う。

Q スクール・サポート・スタッフの活用は。

A 教師の負担軽減のため教室の消毒、登下校の見守りなど学援隊にお世話になっている。

Q 家庭生活についての不安や市への虐待の相談は。

A 困りごと相談を受けて全校で取り組んでいる。必要に応じて発達支援課と連携し家庭訪問などしている。虐待のSOS電話は189番へ。



民生委員が配るクッキー

宇賀溪整備後も市民の憩いの場に

答／今まで同様に誰もが来られる場所



←動画配信
サイトへ

創風会

篠 原 史 紀

Q 宇賀溪の計画には様々な自然が学べる場所の設置が記述。講師として専門知識がある市民を採用する予定は。

A ノルディスク及びチームラボセルスの指導・助言により、宇賀溪観光協会など地元の団体・個人を中心とし検討を進めていく。

Q センターハウスにはグッズ等を販売するショップも計画。いなべ茶などの特産品や事業所によるグッズなどを積極的に販売するのか。

A 利用者のニーズに適した、クオリ

ティの高いいなべ産品を販売する予定。

Q 地元の方々を積極的に雇用するのか。

A 当然、地元中心に雇用する。

子どもから高齢者までの包括的福祉を確立するために、早期に地域共生社会を構築すべき。

Q 1.5層協議体及び生活支援コーディネーターの配置の現状は。

A 1.5層協議体は生活支援体制整備事業として実施し、各中学校区（市内4か所）に設置。生活支援コーディネーターも各1名配置し地域福祉体制について協議を重ねている。

Q 福祉関係者によるワークショップの結果、様々な課題が指摘された。特に人材の育成、新しい人材の参加に関していかに取り組んでいるか。

A 地域包括ケアシステム・地域共生社会の構築にむけて公助だけでは限界。市民や地域が「支える側」「支えられる側」という社会を実現するためにも人材育成や新しい人材の参加が不可欠。



1.5層協議体の協議風景

太陽光発電事業の課題解決を

答／ガイドラインを基に指導する



←動画配信
サイトへ

創風会

かた やま ひで き
片 山 秀 樹

Q 各地で起きている土砂災害などの事故に対する市民の不安解消のために、事業者へ地元自治会への説明会の実施を指導しているか。

A 国や県のガイドラインに基づき、太陽光発電事業者に関係法令や条例の遵守、周辺環境への配慮及び地域住民への事業説明会の開催を行うように指導している。

Q ソーラーパネルには、有害物質が含まれているものもあり、量も増えていくがどのように廃棄していくのか。

A 高額な廃棄処分代の積み立てが義務化されているので、指導していく。同時に、県と協議しながら増加するパネルの産業廃棄物に対応していく。

Q 災害で破損したパネルの有害物質（カドミウムなど）は地中に流れないか。

A 地中に流れると思われる。

Q これから出される申請は、条例やガイドラインの隙間をかいくぐるような内容と思われるが市の見解は。

A 条例やガイドラインの隙間をかいくぐり、明らかにもぐりのような申請は、管轄する経産省が認可しないように訴えてほしい。



市外のオーナー管理の太陽光発電所

コロナ禍での児童、保護者のケアは

答／連携を強化し支援する



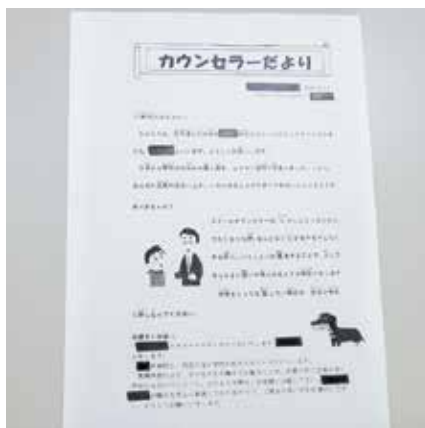
←動画配信
サイトへ

政和会

にし い ま り こ
西 井 真 理 子

Q 親にも相談できずに悩んでいる子どもがいる。子どもたちや保護者が相談できるスクールカウンセラーの存在が重要。相談しやすい体制を強化する考えは。

A 声を出せない子どももいる。子ども達の小さい変化を全教職員で共有しながら、スクールカウンセラーの案内も行っていく。



学校で配布されたスクールカウンセラーのチラシ（一例）

移住促進の仕組みづくりが必要

Q 地域おこし協力隊（移住サポーター）による成立数の実績は。

A 8件の貸借契約が成立。

Q 地域おこし協力隊の任期満了後、移住希望者からニーズのあった取り組みはどうしていくのか。

A 行政ではできなかった柔軟な地域おこし策を自ら実行して頂いた。協力隊員が用いた手法は退任前に市と協議、精査し、継続の必要があるか判断をする。

Q 空き家バンクの広告等を増やし業務が増えているとのこと。十分に移住促進施策が行われているか。

A まだ溢れていない。十分行っている。

Q 山間部の空き家への移住と新しい団地への移住は別物で、山間部への移住は配慮が必要。市全体として移住促進施策ができるよう、企画部との連携や外部人材との連携をしてはどうか。また、空き家バンク登録から移住促進までの一連の流れを一体となってできる仕組みづくりが必要ではないか。

A いなべ市が選ばれるまちになるよう各事業を行っている。

西之貝戸川堆積土砂等の撤去は

答／樹木の伐採等の対応をしたい



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団

おか 恒 和

Q 土石流対応として、住民の安心安全のため県の情報とともに、市独自にドローンの写真で定期的に情報を得るなどの対応が必要では。

A 県管理事業なので、桑名建設事務所と協力しながら進める。

Q 市道の道路標示が消えている箇所、距離数などは把握しているか。

A 29路線22km。このうち令和2年度は、舗装補修時に10路線、4kmの引き直しを予定している。

Q 道路標示などは、安全な通行のため道路管理者に法令で求められているのでは。

A 道路法で「道路管理者は、道路の構造を保全し、又は交通の安全と円滑を図るため、必要な場所に道路標識又は区画線を設けなければならない」と規定されている。

特別定額給付金事業について

Q 申請者数と未申請者数は。

A 9月2日現在45,598人、99.8%。未申請者数83人。

Q 申請遅れへの支援は。

A 生活保護世帯、精神障害者保健福祉手帳や療育手帳保持者、視覚障がい者、DV支援者、お助け箱登録者、ふれあい弁当登録者、後期高齢者などの情報を関連部署から受け、申請支援、勧奨を進めた。

太陽光発電用地として、業者が土地購入を進めている問題について

Q 国のガイドラインで事業者は、企画立案段階で、地域住民とコミュニケーションを図り、十分配慮して実施するよう努めることや環境アセスメント不要の規模でも、自治体と相談するよう努めることなどが規定されている。市に相談はあったか。

A 相談はなかった。

①事業計画作成の諸段階から地域住民と適切なコミュニケーションを図ることとともに、地域住民に十分配慮して事業を実施するように努めること。

②地域住民とのコミュニケーションを図るに当たり、配慮すべき地域住民の範囲や、説明会の開催や個別訪問など具体的なコミュニケーションの方法について、自治体と相談するように努めること。環境アセスメント手続の必要がない規模の発電設備の設置計画についても、自治体と相談の上、事業の概要や環境・景観への影響等について、地域住民への説明会を開催するなど、事業について理解を得られるように努めること。

資源エネルギー庁「事業計画作成ガイドライン太陽光発電」から抜粋

検査増強こそが感染拡大防止か

答／保健所の所管。手出しできない



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団

きぬ 笠 民 子

Q PCR等検査センター開設が県内で広がってきている。いなべ市の感染を心配する人、不安がある人、濃厚接触者ではないだろうかとと思われる人が十分対応してもらえる体制か。

A 保健所が集中管理し、対応できていると聞いている。

Q 人口規模が近いいなべ市と同様に保健所を持たない亀山市はセンターを開設。第3波に備えPCR等検査センターが用意できる準備はできないか。

A 県が判断することだが、要請があれば支援体制の整備について協力していく。

Q いなべ総合病院は「減収補填を必要としていない」とのことだが、必要なときには市費でも支援する考えは。

A 密接な関係にあり連絡はしている。新型コロナウイルス感染症に関してはまず国。

温水プールの進み具合は

Q 場所が変更になった。3月定例会から9月定例会までの間にどの部署、どの会議でどのような検討がされて旧大安老人福祉センターを解体、温水プール建設となったのか。

A 提案しているだけで、何ら決定はしていない。

Q 執行部としての提案は、市の計画ではないのか。

A 設計予算は認めてもらったが、後に引き返せないような何かが起こっているわけではない。

Q 市民の意見も聞き、きちんと計画を立ててから設計予算を提案すべきでは。

A 先が見えない、変化が激しい時代であり長期計画は立てられない。

所管事務調査を行っています

所管事務調査とは…各常任委員会においてテーマを決め、
閉会中（会期外の期間）に調査すること。

総務経済常任委員会では 災害対策に関する事項を調査

大貝戸自治会長の森川敏之さんと、坂本自治会長の児玉豊さんから自主防災組織の取り組みについてお話を聞かせていただきました。

両自治会では勉強会や訓練、区民へのアンケートなど、日ごろから自治会内で防災意識を高めるための取り組みをされています。

大規模自然災害に備えて、地域での防災対策が前進するよう、引き続き委員会で検証していきます。



自主防災組織の取り組みを聴く

都市教育民生常任委員会では 市民の移動手段及び公共交通に関する事項を調査

いなべ市の公共交通について、公益社団法人いなべ市シルバー人材センター及び三岐鉄道株式会社と意見交換を行いました。

意見交換では、福祉バス管理者側の課題や日頃の運行で心がけていること、気づきなどをお聞きしました。

福祉バスが市民に利用しやすい「乗り物」となるよう今後、さらに委員会で調査を進めます。



シルバー人材センターとの意見交換

議会改革が前進!! タブレット端末の研修を開催



タブレット研修のようす

いなべ市議会では、議会力及び議員力の強化を図るため、情報通信技術（ICT）を積極的に活用するものとしています。

平成 30 年度からペーパーレス会議システムを活用していましたが、事務の合理化と効率化を図るため、新しく導入したシステムの操作研修を行いました。



いなべ市議会として初めて 防災訓練を行いました！

9月18日、本会議閉会後に、本会議中に地震が発生したことを想定し、避難訓練を行いました。

訓練は、備え付けの防災ずきんの着用から始まり、議長以下18人、市長以下執行部17人、傍聴者がいることも想定し、全員が円滑に避難できるのかを確認しました。

訓練の中では、エレベーターが使えないとを想定し、みんなで協力して車イスをかつぎ1階へ避難するといったシミュレーションも行いました。



防災訓練のようす



車イスの方を2階から降ろす

「議会報告会」中止のお知らせ

毎年、11月に開催している議会報告会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止することになりました。

議会活動の報告は、この議会だよりをもって報告にかえさせていただきます。



クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や感想を紹介します。

- 議員さんの質問に対しての答えがされているので解りやすい。クイズが楽しみ！ 74歳
- 表紙の写真の場所へ行ってみたいが、裏にでも場所を書いてほしいです。 76歳
- コロナウイルス感染予防のため、市民が安心安全に生活が出来るよう対策をよろしくお願い致します。市民の暮らしがより良いものとなるようがんばって下さいね。 77歳
- こちらに越してきて約一年。一般質問の記事を読み、感心しました。「危険箇所をよくチェックしているな…」と。応援しております。当たりますように。 31歳

- 議会広報誌が平成31年2月（No.60号）にリニューアル、今回（No.66号）早々と再度リニューアル。「広聴」に力を入れていくとのことで期待したい。
- 議員の質疑、質問等の記述は実践に忠実だと思うが、答弁に少し粗雑、言質におや？と思うことがあります。 82歳
- カラー印刷となり大変見やすく、親しみを感じました。 74歳
- 議会だよりを読む事を楽しみにしています。市の事少しでもわかって勉強させてもらってます。 75歳
- このクイズに応募するたびにお願いしていた、にぎわいの森の通路を舗装していただきありがたく思っています。これで私の車イスでもスイスイです。でもコロナが心配ですのであまり利用できません。議員の方がたもコロナに注意して頑張ってください。 32歳
- 議員の皆様、コロナで大変な時ですので注意して頑張ってください。表彰された議員、本当におめでとうございます。これからも私は応援させていただきます。 66歳

- 今月の表紙、心が和みます。 80歳
- 議会だよりがどんどん進化して、表紙がおしゃれからシンプルで内容も見やすくなっているのがいいと思います。次号も楽しみにしています。 38歳
- 市外から失礼します。北勢町垣内出身です。同じ三重県ですが、母が高齢なのでやっとお盆に久々に母の顔を見にこれました。八幡祭りもなくさみしい8月となっています。お盆の父のおまいりも中止しました。早くコロナが終息し、母も安心して暮らせますようお願いします。 59歳
- 6月定例会や第1回、第2回臨時議会の補正予算や条例の改正等、新型コロナウイルス感染症対策に伴う補正予算も具体的に書かれていたので理解できました。 22歳
- 政務活動費は議員の人数と交付額が違う。×(かける)人数ではないのですね。研修しなくてもいい人もいいのですか。 71歳
- 「子育て世帯臨時特別給付金事業6,430万円、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため。児童手当を受給している世帯に対し、児童1人あたり1万円を支給」。もちろん賛同できる議決内容ですが、総額も1人あたりの額も少ないし、また「影響を受けている」という程度の判断基準はあいまいで、無いよりましという程度の効果しかないのではないかと不安にかられる文面でした。 61歳
- 編集、ごくろうさまです。私だけかもしれませんが、車で走っていると議員さんの後援会連絡所看板を目にします。道端や畑に立っています。枚数に決まりがあるのは知っていますが、そこまでどうなんでしょう。議員のみなさん、市民の声を聞いて下さい。変でしょう！！市内の美観も考えて下さい。 63歳
- 世界中、いなべ市の皆様、上に立つ役員様におかれまして令和2年早々に、たいへん怖いウイルスが出ました。私達は戦争を知りませんが、いつかかるかウイルス戦争を体験しました。体もストレス気味で色々と考えながら毎日をイライラしながら、生活をかえて送らないといけないと心に置きこれからの人生を楽しく生きたいです。 69歳
- 議員からも新型コロナウイルス感染症対策についての質疑応答の多い定例会、臨時議会の内容でした。コロナが早く収束することを祈ります。 73歳
- 議会だよりで情勢を知ることができるのでありがたいです。コロナ終息に向けての対応は大変でしょうね。ご苦労様です。
- どの地域でも今、サルの被害が増大しています。何とかならないでしょうか。 68歳
- カラー印刷にて紙面が明るく「よむギカイ」に合っています。内容も他方面にわたり勉強させていただいております。 84歳
- 特別定額給付金を頂き、生活にうるおいが出来うれしかったです。 78歳
- ついにいなべ市からもコロナ陽性者もでて、毎日ひやひやです。孫も入籍のみして結婚式もやらずさみしい限りです。いなべ市でも、だれでもPCR検査をもっとつけられるようになることを望みます。 79歳
- いつもいなべ市議会だよりを拝読しております。3人の子供を育てているので、子供達の住みやすいいなべ市になるよう、よろしくお願いします。 34歳
- 新型コロナウイルス感染を守る為の対策をするのに、うがい・手洗いは必ず行っています。その為、水道料金は負担になりますので、一律に基本料金を減額して欲しいです。「個別の内情を勘案したきめ細かい対応に努める」全世帯にしてほしい。
- マイナポイント活用促進、プレミアムポイントの事ですが何のことを言っているか分からないので、もう少し分かりやすく説明してほしい。最近サルが何十匹きも家の敷地を歩いています。トウモロコシも食べられてしまいました。 65歳
- 議会広報の改革楽しみです。是非、理解しやすいいなべの議会に期待しています。 58歳
- 議員の皆様には日頃大変お世話になっております。今後ともいなべ市民のために頑張ってください。 80歳
- 表紙のデザイン“よむギカイ”とても素敵だと思います。ただ、中心のNews from～(アルファベット)小さすぎませんか？記事の中にマイナポイントについて書かれていました。もう少し説明が必要だと思います。 40歳
- 議会だよりの発行を頼りにしています。市の状況や市政を知る事が出来ます。今回のマイナポイントも解りやすく、早速手続きに行きました。親切に対応していただきありがとうございました。市政の状況、議員さんの活躍を楽しみにしています。 68歳
- 北勢体育館がなくなってしまう、大安町の児童館(○・△・□)も使えなくなって、雨の日に子供達が体を動かして遊ぶ場所がなくなってしまうました。阿下喜温泉の体験ホールは少人数の予約ですぐにうまってしまいます。北勢町の子供達が遊べる場所として、にぎわいの森か市役所の近辺で作ってもらうことはできないでしょうか？今後、建設予定の高速道路の高架下で、雨の日に遊べる場所を作ることはできないでしょうか？なんとか働きかけをお願いしたいです。よろしくお願いします。 52歳

クイズの解答

ご応募いただき、ありがとうございました。正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。

当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

正解は

問1 ③パートナー

問2 特別

問3 いなべ

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

編集後記

9月定例会は、コロナ禍において細心の注意を払いながら、昨年度の決算、補正予算などを審議しました。市民の皆様の暮らしにどのように使われたのか、今後、どのように使われようとしているのか、知っていただければと思います。

また、カラー印刷にしたことで、市民の皆様からたくさんの感想をお聞かせいただき、広報編集委員一同大変うれしく思っております。

これからも、皆様に読みたいと思っていただける「議会だより」になるよう取り組んでまいります。

まだまだ先の見えない状況が続いていますが、新しい生活様式を取り入れて自分と家族を守り、新しい時代に向けてともに進みましょう。

12月定例議会について(予定)

- ◆開会日 11月27日(金)
- 一般質問 12月 2日(水)
- 12月 3日(木)
- 総括質疑 12月 9日(水)
- 予算決算常任委員会 12月 9日(水)
- 総務経済常任委員会・分科会 … 12月10日(木)
- 都市教育民生常任委員会・分科会 … 12月11日(金)
- 予算決算常任委員会 12月16日(水)
- ◆閉会日 12月18日(金)

録画配信

インターネットでいつでも議会を視聴することができます。

録画配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp



録音放送

いなべ FM (86.1MHz) で議会の録音放送を聴くことができます。

詳しくはいなべ FM のタイムスケジュールをご確認ください。

議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。(状況を見て変更になる場合もあります)

受付場所：いなべ市役所議会棟2階

いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地

TEL 0594-86-7848 FAX 0594-86-7872

<https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

